

団体名	歴史街道推進協議会						
事業名	日本文化体感プログラムを活用した留学生と地元高校生の交流事業						
実施期間	令和2年11月11日・19日(講義) 11月21日(現地)						
場 所	大阪府岸和田市						
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ 大学関係者	その他 (来場者等)	合計
	14		12	1	8	2	37名

<実施内容>

日本に留学している若者が卒業後、その技能を活かし日本の企業に就職し、日本社会の中で活躍するためには、日本の歴史文化を理解することが非常に大切です。プログラムでは、日本の歴史文化とその特徴を講義で学び、本物の歴史文化に触れる体験を提供するだけでなく、日本の高校生たちとだんじり祭で有名な岸和田のまちを散策し、同様の体験をすることでお互いの文化的価値の違いを知り、相互理解を深めることで、今後のネットワーク構築につなげることができました。

①日本文化の特徴を講義で解説

11月11日、留学生を対象にZOOMを使いオンラインで「日本らしさを世界に」をテーマに日本文化の特徴について講義をおこないました。基本のテキストに加えて、事前学習として今回訪問する岸和田城や五風荘で見学していただき「城郭や石垣」「池泉回遊式や枯山水などの日本庭園」などについても説明をおこないました。高校生は11月19日、高校の教室で実施しました。

②現地で日本文化を体感

11月21日(土)、高校生6名、留学生7名が岸和田市だんじり会館に集合。当日の流れと最後に実施するワークショップのための準備について説明をしました。現地見学は、2班にわかれ、感染症予防のためソーシャルディスタンスが保てるよう、ガイディングレシーバーを活用。全国通訳案内士(英語)のガイドをおこないました。

今回の訪問先は、五風荘(回遊式の日本庭園と茶室などの日本建築を見学。抹茶とお菓子をいただきました)、岸和田城(石庭の日本庭園、中世に建築された城郭、侍の衣装を着て記念撮影)、だんじり会館(岸和田だんじり祭を紹介する施設で迫力ある祭の映像やだんじりを見学)です。

③ワークショップ

同じものを見て、聞いて何を感じたのか。留学生と高校生がワークショップ形式で、岸和田の魅力を伝えるための写真を選び、解説文を作成。お互いの感じ方の違いや共通点を理解するとともに、交流をおこないました。

<記録写真>



留学生を対象にZOOMを使いオンラインで「日本らしさを世界に」をテーマに日本文化の特徴について講義をおこないました。



留学生・高校生一緒にガイドの案内で現地見学。五風荘では、抹茶とお菓子をいただきました。



現地見学の後は、それぞれが何に、どう感じたのかをワークショップ形式でまとめていきました。

<参加者からのコメント>

王 春晋(オウシュンシン)さん(中国)/Wong Chnn Shin

今回のプログラムに参加することで、日本人の高校生たちと深く異文化交流することができ、本来知らない知識も身に着けました。非常に良かったです。また、岸和田城と当地の祭りも印象に残っています。次回もチャンスがあれば、是非参加したいと思います。

王 玉湖(オウギョクコ)さん(中国)/Wong Yu hu

日本の昔の建物や文化がガイドさんを通じて詳しく理解できました。そこから感じられる昔の人々の精神や気合がすごく心を震わせました。そしていろいろな人と出会えて貴重な学ぶチャンスになりました。